

女性建築技術者の会 2025年連続講座

第4回『公共トイレ快適化の流れと近年の課題』

トイレの快適化が様々な施設で整備されるようになり、約40年を経ました。

今では一部で日本のトイレは世界1と言われるように迄になりました。しかし、一方でトイレ改善の地域格差や、建築用途毎の格差の他、健常者と、障害を持った方々、性的マイノリティの方々等、属性ごとの格差も存在し、これらの解消も大きな課題です。近年では女子の待ち行列解消の議論も盛んです。これらの話題に私どもの事例も組み入れお話いたします。

メッセージ

誰にとっても大切なトイレが人間の基本的用途として認識され、さらなる展開をしていくためには、建築家の力が重要です。トイレは建築と別世界ではなく、まぎれもなく居住空間の一部です。身近な当たり前にあるものを、もう1度見直す機会になれば幸いです。



小林純子氏

プロフィール 設計事務所 ゴンドラ 所長

日本女子大学家政学部住居学科卒(現在建築デザイン学科に変更)

(株)田中西野設計事務所、株式会社アトリエブंक、(株)針生承一建築研究所、日欧設計事務所を経てフリー

1987年～ 5億円をかけた公衆トイレ「チャームステーション」の設計に従事

1992年～ 設計事務所ゴンドラ設立

2006年～ 2014年 東洋大学大学院後期博士課程

公共トイレ改善の取り組みの評価と実現方策に関する研究 博士(工学)

主な実績(下記施設のトイレを中心に) ・商業施設/JR九州各県駅ビル・J、東海名古屋タカシマヤ、大丸松坂屋、大丸東京店 ・学校/藤村女子中学校、世田谷区モデル学校トイレ、市立糸魚川小学校、安平町立早来学園、富山市立新庄小学校、青山学院中等部等 ・公共交通/ NEXCO 中日本清水 PA、成田空港第2ターミナル、見附市道の駅、小田急新宿駅西口地下トイレ、東急電鉄多摩川駅、東武竹ノ塚駅等 ・公衆トイレ/TTT 笹塚緑道公衆トイレ、秋葉原有料公衆トイレ、等

日時:11月8日(土) 14:00~16:30

場所:としまち研会議室 千代田区神田東松下町33番地 COMS HOUSE 2F

会費:会員1500円 会員外2000円 学生500円

終了後場所を移して懇親会を行います。こちらもぜひご参加を(申込時に懇親会参加の有無もお願いします)

参加申し込み Google フォーム <https://forms.gle/TdvR1iEocWbntdRB7>

申し込み〆切 10/31。

～シリーズ「先輩に聞く」コーナー～

お三人目は、**新見美枝子さん**のご登場です。

長年にわたり地域に根ざした建築設計を実践され、今もなお第一線で活躍しておられる新見さん。

女技会でも、定例会や合宿などさまざまな企画を手がけ、豊かで魅力ある会づくりに尽力されてきました。

設計という仕事にどのような思いを抱き、また大切にされている「遊び」に込められた意味、女技会への思いなどを、時間の許す限り伺ってまいります。